

# 議案第16号

令和元年度八街市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

## 議案第16号

### 令和元年度八街市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

令和元年度八街市の下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ9,125千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ750,749千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

令和2年2月14日提出

八街市長 北村 新司

第1表 歳入歳出予算補正  
歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
4 繰入金		290,383	9,096	281,287
	1 一般会計繰入金	290,383	9,096	281,287
6 諸収入		17,104	1,571	18,675
	2 雑入	17,094	1,571	18,665
7 市債		146,800	1,600	145,200
	1 市債	146,800	1,600	145,200
歳入	合計	759,874	9,125	750,749

# 歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 下水道事業費		405,128	9,125	396,003
	1 総務管理費	225,844	9,125	216,719
歳 出	合 計	759,874	9,125	750,749

第2表 繰越明許費

款	項	事業名	金額
1 下水道事業費	2 下水道建設費	公共下水道汚水整備事業費	千円 8,500

### 第3表 地方債補正

#### 1 変更

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業資本費平準化債	千円 38,100	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。	千円 36,500	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ



令和元年度

八街市下水道事業特別会計補正予算(第3号)に関する説明書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
歳入

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
4 繰入金	290,383	9,096	281,287
6 諸収入	17,104	1,571	18,675
7 市債	146,800	1,600	145,200
歳入合計	759,874	9,125	750,749

# 歳 出

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源			内訳
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 下水道事業費	405,128	9,125	396,003	0	0	7,554	1,571
2 公債費	353,746	0	353,746	0	1,600	9,125	7,525
歳出合計	759,874	9,125	750,749	0	1,600	1,571	9,096

## 2 歳 入

(款) 4 繰 入 金			(項) 1 一般会計繰入金			(単位：千円)	
目	補正前の額	補 正 額	計	節		説 明	
				区 分	金 額		
1一般会計繰入金	290,383	9,096	281,287	1一般会計繰入金	9,096	・ 一般会計繰入金 9,096	
計	290,383	9,096	281,287				

(款) 6 諸 収 入			(項) 2 雑 入			
1雑 入	17,094	1,571	18,665	2一般会計負担金	1,571	・ 大池調整池整備事業負担金 1,571
計	17,094	1,571	18,665			

(款) 7 市 債			(項) 1 市 債			
1下水道事業債	146,800	1,600	145,200	1下水道事業債	1,600	・ 下水道事業資本費平準化債 1,600
計	146,800	1,600	145,200			

### 3 歳 出

(款) 1 下水道事業費

(項) 1 総務管理費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明	
				特 定 財 源				一般財源	区 分		金 額
				国 支 出	県 金	地 方 債	そ の 他				
2下水道汚水 管理費	130,586	9,125	121,461			9,125		19 負担金補助 及び交付金	9,125	流域下水道維持管理費 9,125 19 負担金補助及び交付金 9,125 ・ 印旛沼流域下水道維持 管理負担金 9,125	
計	225,844	9,125	216,719			9,125					

(款) 1 下水道事業費

(項) 2 下水道建設費

3下水道雨水 建設費	43,809	0	43,809			1,571	1,571			
計	179,284	0	179,284			1,571	1,571			

(款) 2 公 債 費

(項) 1 公 債 費

1元 金	294,169	0	294,169		1,600	9,125	7,525			
計	353,746	0	353,746		1,600	9,125	7,525			

地方債の前々年度末及び前年度末における現在高並びに  
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分	前々年度末現在高	前年度末現在高	当該年度中増減見込額		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 普通債	4,218,816	4,128,711	171,900	252,148	4,048,463
(4) 下水道事業資本費平準化債	851,672	832,268	36,500	56,049	812,719
2 その他	137,429	86,810		42,021	44,789
合 計	4,356,245	4,215,521	171,900	294,169	4,093,252

注 (1) 「1 普通債」の当該年度中起債見込額は、前年度繰越事業費繰越財源26,700千円を含む。

(2) 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。